

薬連ハイライム

令和2～令和3年度 日本薬剤師連盟新執行部一覧

会長	山本 信夫	常任総務	馬場 孝道	総務(北海道)	竹内 伸仁
幹事長	岩本 研	常任総務	原口 亨	総務(東北)	町野 紳
副会長	石井 甲一	総務	小山 明俊	総務(関東)	武智 洋一郎
副会長	大澤 泰輔	総務	加茂 雅行	総務(東京)	永田 泰造
副会長	荻野 構一	総務	栞原 健	総務(北陸信越)	角野 雅之
副会長	神谷 政幸	総務	小山 敏章	総務(東海)	調整 中
副会長	鳥海 良寛	総務	高橋 正夫	総務(大阪)	調整 中
副幹事長	川田 哲	総務	高橋 良徳	総務(近畿)	笠井 秀一
副幹事長	浜田 嘉則	総務	丹下 富博	総務(四国)	安西 英明
常任総務	大原 整	総務	西井 政彦	総務(中国)	吉田 力久
常任総務	中原 靖明	総務	村井 加代子	総務(九州)	佛坂 浩
常任総務	丹羽 松弘	総務	山岡 信也	監事	大森 章
常任総務	橋本 昌子	総務	渡邊 秀教	監事	高祖 順一
常任総務	畑澤 博巳	総務	渡邊 美知子	監事	村松 章伊

(令和2年4月17日現在)

もとゆき便り

緊急事態宣言と緊急経済対策

自由民主党政務調査会会長代理
参議院議員・薬剤師
藤井もとゆき



世界各地で拡大する新型コロナウイルス感染症、我が国も都市部を中心に感染者が著しく増加し、感染経路不明者が多くなるなど、爆発的な感染拡大に繋がりがかねない状況となっています。

安倍首相は4月7日、こうした状況を踏まえ東京、大阪等の7都府県を対象に「緊急事態宣言」を発令しました。また、厳しい経済状況に対応するため、令和2年度予算の予備費と補正予算を活用し、事業規模総額108兆円の「緊急経済対策」第3弾を取りまとめました。

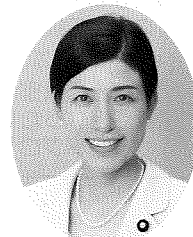
今般の経済対策では、感染拡大防止策と医療提供体制の整備及び治療薬の開発に関して、感染の連鎖を断ち切るためのクラスター対策の抜本強化など感染拡大防止策や、感染者の急増化に備えた重症者の医療に重点を置く医療提供体制の早急な整備とともに、研究開発の加速により治療薬・ワクチン等の開発を一気に進めるとしています。

具体的には、全国で感染症指定医療機関等の病床を積み増し、緊急時には5万を超える病床を確保すること。非常時の対応として、希望する患者がオンライン診療、オンライン服薬指導を利用できるようにすること。世界の英知を結集して治療薬やワクチンの開発を一気に加速するとともに、有効性と安全性が確認された治療薬・ワクチンの早期活用を図ること。等が記されています。

オレンジ日記

新型コロナウイルス感染症への対応

自民党女性局次長・厚生関係団体委員会副委員長
参議院議員・薬剤師 本田顕子



新型コロナウイルス感染症が世界的に大流行となっています。年初には予想もつかなかったような緊急事態となり、世界の感染者は4月9日時点で140万人を超え、死者は8万人を超えています。有効な治療薬がないことから、見えない恐怖に世界中の皆さんがとても不安な毎日を過ごされています。

我が国の感染者は4月9日の時点で5000人に迫り、また、死者が100人を超えています。特に大都市における感染者の急増を受けて、4月7日安倍首相は新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づき、「新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言」を発令するとともに、同日「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」を閣議決定し、公表しました。

緊急経済対策の中心は「感染拡大防止策と医療提供体制の整備及び治療薬の開発」です。マスク・消毒薬等を十分確保し、医療機関をはじめとする必要な施設に確実に配布するとしています。また、いわゆる「3つの密」を避ける行動の徹底を国民に求めています。

医療提供体制の強化のうち、非常時の対応として、オンライン・電話による診療と服薬指導が希望する患者に活用されるようにすることとされ、定期的の実効性等を検証することが明記されています。また、治療薬・ワクチンの開発を加速し早期の活用を図るとされています。

早期の終息を願っています。